

今年も完全予約制で わくわくワークフェスタ

日時：2021年11月8日（月）10時30分～14時30分
場所：青少年交流・活動支援スペース（さくらリビングぴおシティ6F）

を開催しました

連合会主催になって6回目の「わくわくワークフェスタ」。昨年はコロナ禍のため初めて完全予約制で開催し、メンバー加入につながりました。今年はさらに感染者数の増加、度重なる緊急事態宣言発出があったため、十分に企画を練り、再び完全予約制でわくわくワークフェスタを開催することにしました。

（常務理事 小林麻利子）



準備

初めて桜木町のさくらリビングでの開催。会場に一度に入れる人数は定員の半分48人ということで、来場者の時間配分と参加スタッフの人数の調整を行うなどの苦労がありました。

今年は会場が変わり、壁に案内やW.Co紹介を直接展示できなくなったので、プラ



スチック段ボールを使うなど工夫をしました。また地域ごとにW.Coのリーフレットや実際活動している写真などを並べ、自分の地域にどんなW.Coが活動しているかをわかりやすく見てもらえるようにしました。リーフレットも当日までに揃うように何回も呼びかけ、それに応えて郵送で届けてくれたW.Coも多く、たくさん資料が集まりました。

当日の様子

キャンセルや電車の遅延などで、時間の枠がずれこむことが多少ありましたが、対応者をあらかじめ決めていたので、地域担当の理事や地域W.Coのリーダーが、それぞれゆっくり参加者と話すことができました。

今年度の参加者は地域では横浜南が圧倒的に多く、男性やW.Coの働き方を知りたい人、また働くというより社会貢献として子育て支援に関わりたい人など、目的が多岐に渡っていたのが特徴的でした。



スタッフアンケートから

配布数36枚、回収数24枚

所属 W.Co

- 家事介護：たすけあいぐっぴい・たすけあいつるみ・あい
- デイサービス：メロディ・オリーブ・こもれび
- 住まい型：おれんじ・くっくSUN
- 移動：たすけっと・らら・むーぶ港北
- 保育：パレット・キャンディ・びすけっと・ゴジママ
- 食：にんじん・ミズキャロット・和・あるれ・くわんね
- 生活文化：あれんじ・ぽーとなー
- 生協まちづくり：キャリア・スマイル・デポット・Lavori・Enjoy・Jam

★申込が多い地域のW.Coメンバーに参加を依頼し、事前にアンケートを配布

参加回数

- 初めて：5人 ■ 2回以上：18人

主な相談内容

W.Coの働き方・仕事の内容・働きがい・お金のこと・働く時間、近くにあるW.Coなど、今年によりいっそう地元で働きたい人の参加が際立っていた。

感想・意見

このチラシが入るのを待っていたという人がいた。いつも相談コーナーが埋まっていたのでよかった。

パーティーが倒れて話しづらかった。

予約制は目的がはっきりしてよいと思う。

混雑することなく、ゆっくり対応できてよかった。



段取りがよかった。

予約制にすると働きたい人が来るのでいいと思うが、その反面ふらっと見に来るかという人が参加しづらいのではないかな。

連合会のHPの求人状況と現状が合っていないと指摘を受けた。

会場のレイアウトはよかったが、スタッフの人数が多かった。

1人に対して時間をかけて丁寧に説明しているように見えた。

来場者アンケートから

W.Coを知らなかったが、内容を聞いて理解した。多様な働き方がありそうなので、自分の条件と合わせて考えていきたい。

事前に募集している地域やW.Coを知らせてくれるとよかった。

親身に相談に乗っていただき、来訪してみようと思った。

連絡を忘れ、当日参加のようになってしまったのに、受け入れて親切に話を聞いていただいた。

地域別の参加者数

エリア	予約数	参加者
横浜北	6	3
横浜南	18	16
川崎	3	3
湘南	6	3
県央	4	2
県外	1	0
合計	38	27

初めて

2021年11月18日（木）～20日（土）

オンライン説明会を行いました！

コロナ禍で連合会でもオンライン化が一気に進みました。参加者からは「会場への往復がなく、時間の節約になる」などメリットを聞く半面、主催者としては手応えやリアル開催との反応の違いに戸惑う面もあります。しかし、参加者のメリットを優先させ、参加の選択肢としてオンライン説明会を開きました。わくわくワークフェスタよりは、問い合わせが少なかったものの、申し込みが10名ありました。当日参加者は8名でした。

説明会の流れ

主催者挨拶

参加者自己紹介と参加動機

DVD「涼子の選択」視聴

W.Coの働き方について

質疑応答

ブレイクアウトルームで説明